

技術経営（MOT）研修

技術経営（MOT：Management Of Technology）は、新たな事業等のイノベーション創出に関わるマネジメントです。

我が国では、先例のない商品開発を後押しする活動として21世紀に入り一躍注目されるようになりました。MOTは市場ニーズを反映した技術の開発、生産コストを考慮した商品開発の推進など多岐にわたります。

今回のMOT研修では

- (1) MOTの意義と、イノベーションとの関係
- (2) 技術を有効に生み出すための「経営管理」と「会計監査」の利用
- (3) 知的財産としての技術の管理
- (4) 企業戦略としてのMOT、およびその推進方法

の構成で実施します。

特に、後半の(2)(3)(4)では事例を中心に解説いたします。

● 開催日程等

日 時	内 容	講 師
第1日 11月10日(金) 13:30~16:30	「イノベーションの必要性・現状・方法」 ○技術経営とは ○科学・技術とイノベーション ○イノベーションの方法	福知山公立大学 教授 三品 勉 氏
第2日 11月13日(月) 13:30~16:30	「企業の生き残り戦略：事例から学ぶポイント」 第1部 技術を有効に生み出すための「経営管理」 と「会計監査」の利用 第2部 知的財産としての技術の管理	福知山公立大学 教授 吉田 周邦 氏 教授 遠藤 尚秀 氏
第3日 11月17日(金) 13:30~16:30	「イノベーションを生む企業管理体制、企業戦略との関係について」 ○企業戦略と技術戦略 ○組織マネジメント	福知山公立大学 教授 平野 真 氏

- 開催場所 丹後・知恵のものづくりパークB棟 研修室(京都府京丹後市峰山町荒山225)
- 受講対象者 京都北部地域の中小企業の方々
- 受講料 無 料
- 定 員 40名 (各講座とも定員を超えた場合は京都府中丹以北の企業に勤務の方を優先させていただきます。)
- 主 催 公益財団法人 京都産業21、京都府織物・機械金属振興センター
- 共 催 丹後機械工業協同組合
- 申込期限 平成29年11月4日(金)
- お問い合わせ・お申込み先
(公財)京都産業21 北部支援センター (TEL:0772-69-3675 FAX:0772-69-3880)
 - ① 裏面様式によりFAXでお申込みいただけます。[※受講申込書 Word ファイル](#)
 - ② [インターネットの入力フォームからも申込みいただけます。](#)

FAX : 0772-69-3880

(公財)京都産業21 北部支援センター 宛 (担当: 角谷)

技術経営 (MOT) 研修 受講申込書

標記講座の受講を下記のとおり申し込みます。

企業名			
代表者		業種	
所在地	(〒 -)		
連絡先	担当者部署	担当者氏名	
	TEL () -	FAX () -	
受講者名	年齢	所属部署 及び担当業務	
(フリガナ)			
(フリガナ)			
(フリガナ)			
(フリガナ)			